



3代目消防団長に 道 重雄氏

さる11月1日、逝去された金子長次消防団長の後を受継いで、この程、3代目留萌市消防団長に、道重雄氏（市内栄町3、市議）が11月17日付就任されました。

道氏の、消防活動は古く、戦前の警防団時代から25年以上も、活躍されてきました。

昭和19年警防団分団長、昭和22年警防団副団長、続いて消防法の改正に伴い、消防団副団長となり昭和44年11月留萌市消防団長に就任されました。

△ご就任おめでとうございます。

ありがとうございます。

△今後の抱負については。

全道的に見て、危険度が高いといわれる留萌市内です。

また、冬になると、雪などのために、かなり消火作業など手間どると思いますが、こんな時こそ消防団としての役目を果たしたいと思います。

また、現在消防団員は210名ですが、この人たちと手をたずさえて、一層団結をはかって行きたいと考えております。

また、私たちの手で少しでも、災害を防ぐことができるならば、本当に嬉しいことですし、市民の方が安心して生活できるよう努力したいと思います。

留萌市では、さる十一月二十日多年にわたり納税に関して、多くの功績を残された個人十二人、四団体を表彰、また、納税貯蓄組合連合会長から六団体を表彰、日頃の努力に感謝する意味で、表彰状と記念品が贈られました。



44年度納
税功績者

表彰おめでとう 十二人四団体に表彰状を

（市長表彰）
（個人）
南三泊納税貯蓄組合 大館吉三郎
南幌 藤井甚三郎
三泊 佐々木久吉
礼受第一 能登善蔵 寿町第一 田中外間 住之江町 小野鉄五郎 飲食店 関四郎 北三泊 佐々木松男 旭町一丁目 熊木清治 山手通 桑原武 藤山新生 谷重一 藤山第二 原田外松
（市長表彰（団体））
錦町四丁目納税貯蓄組合（組合長）森本小三太 国鉄（組合長）池田安之助 留萌郵便局（組合長）田口正司 藤山納税貯蓄組合（組合長）小笹保
（連合会長表彰（団体））
中幌第二納税貯蓄組合（組合長）鈴田政市 幌糠（組合長）久保亀太郎 中幌第一（組合長）桐越留太郎 南幌（組合長）浮田繁光 礼受第三（組合長）村山倉之助 礼受第一（組合長）能登善蔵

市民税などお 早めに納入を

市税務課では、十二月いっぱい

を「市税完納強調月間」として、運動を行っています。
ご存知のように、市税は留萌市がより大きく発展するための源動力です。
この月間中、早期完納をよびかけ、市民のみなさんのご理解を深め、明るい納税にご協力を、お願いいたします。
滞納分については、最終催告をし、誠意のない場合は、不動産などを差押さえる場合もあります。
実情により一度で完納できない場合、分割納入など、その理由によって、ご相談にも応じます。苦情処理委員会を設置し、課税の根拠、手数料など、事実と相違あるなど苦情も受けます。
まじめに、納期限内に納付された市民の方々が、いわゆる「正直者が損をする」ことないようにしたいものです。

ひと仕事終ったら、まめにハン ドクリームなどで、脂分を補っておくことが大切です。
さて、二十二日は冬至（とうじ）年の暮も押しつまずき、一年中で一番短い日といいますが、考えようによっては夜の一番長い日です。気になっていた縫い物、編み物など、すませてみては……。
二十五日はクリスマス——しかし、クリスマスもお正月も、丈夫で元気でなければ少しも楽しくありません。
ちょうど、子供たちも、冬休みに入ります……昔のように、もういくつねと……という子供のお正月に対する期待感も、薄くなつたように思われますが、心せわしい思いの時に限って、おなかをこわしたりしがちです。
やがて、大みそか……子供たちにも手伝ってもらい、新年の用意は昼すぎまでにすませましょう。
年越しそばをいただくながら除夜の鐘に耳をかたむけ、心を澄ませて新年を迎えたいものです。

完成間近の隔離病舎

広域性を生かし、増毛、小平とタイアップ

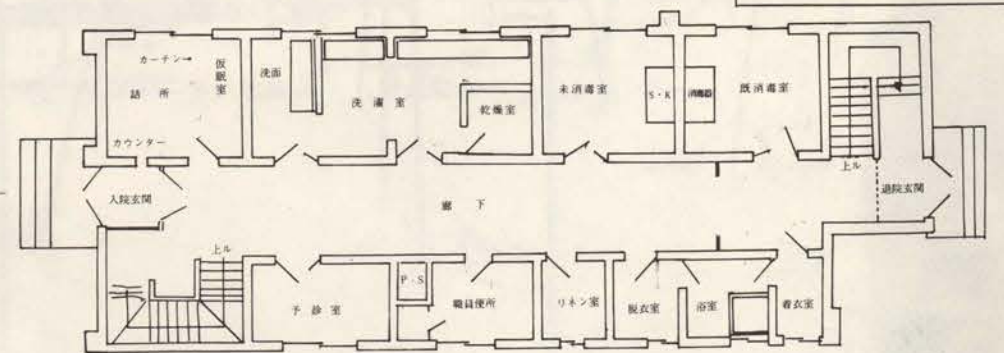


完成が待たれる隔離病舎建設工事

さる七月から建設工事が進められていた伝染病隔離病舎新築工事は市立総合病院裏手に、十二月中旬完成を目ざして、急ピッチに進められています。
この病舎は、広域医療行政を進めるものとして、道内でも注目されているもので、留萌市、増毛町、小平町の一市二町がタイアップ、建設資金を出しあい、総工費二千三百七十五万五千円、鉄筋ブロック二階建て、総面積四百七十六・八平方メートル。
ベッド数二十床で、総合病院と渡り廊下で往来できます。
一階には、消毒室、乾燥室、看護婦詰所、真空滅菌装置（消毒機）や予診室、浴室、二階は患者室となっています。
従来の隔離病舎は、同所に設置されていましたが、プレハブ構造で海浜のため保温がとれず、収容が困難なものでしたが、この病舎の完成により、いざ伝染病発生となると、速やかに収容できます。
この病舎の運営は、留萌市他二町で、伝染病隔離病舎組合（組合長 原田市長）が管理し、経費は人口割り分担で、市が六十五パー

留萌管内で1ヶ所といわれる隔離病舎（一部事務組合）の建設工事は12月中旬完成を目標に急ピッチで進められています。
この病舎の運営には、留萌市と増毛町、小平町とタイアップし運営されるもので道内でも数少ない広域性を立前としたもので、注目されています。

セント、増毛二十パーセント、小平が十五パーセントを負担し、運営されるものです。



1 階 平 面 図

私たちにあって、十二月ほどなんとなく忙しい月はありません。一年のしめくくりと、新しい年への準備というところからでしょう。とくに、家事を切り取りする主婦にとって、こんな心せわしい月はありません。
そこで、としこそ、ゆとりをもった年末を送りたいとお考えのかたに……
あすから××日ごろまでに大体すませられる毎日の計画表を作り台所の壁にでもはっておいてはいかがでしょう。
お世話になった方へのあいさつや贈りもの、不意の来客も多くなりますから、家の中のそうじの時は、空ビン、空カンなどまとめておき、集めに来た清掃車に持っていくのもらえるようにしておきましょう。
また、寒くなると、台所のお仕事はつらいものです。
ちよつと水を入れただけで体中に水の冷たさが伝わります。でも、水仕事の手を荒れさすとお考えになるのは思いがたい。水仕事をしている最中では、決して手は荒れません。
要は、あとの手入れです。

季節の
こよみ